

すざか



No.521



北信濃 ふれあいウォーク



ことわざ 未来大学

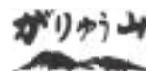


川と遊ぼう

～せせらぎサイエンス 親子水辺観察会～



【関連記事2ページ】



9月に入るとだいぶ日が短くなる。菊は短日条件で花芽がでる。菊愛好会による「竜の里須坂大菊花展」が楽しみである▼菊の原産地は中国で、江戸時代日本に渡り盛んに品種改良され、形が豊富になったといわれている▼観賞用は、大菊(直径が18cm以上)中菊(18cm～9cm)小菊(9cm以下)に分けられ、3本立て、7本仕立て、千輪づくり、懸崖づくり等様々な作り方がある▼私も4年前に師匠の門を叩き指導を受けているが、未だに満足できる菊にはならない。それほど奥深いものである▼5月の挿し芽に始まり小鉢管理、摘芯、中鉢管理(ここまでに良い苗を育てる)、莖が15cm位になったら誘引する。7月中旬には大鉢に定植。施肥・防除・灌水・増し土等を適切に行うことにより9月上旬には花芽が分化してくる。下旬には蕾を一つに絞る。10月上旬には花びらが見えてくる。10月下旬～11月上旬には巨大輪となる。感動である。花が終わった後の親株管理を行い来年に備える▼菊づくりは、年間を通した大変な作業である。菊花展では、愛好家たちの工夫と苦心を作品の中に見てほしいものである。



先生の説明に耳を傾けます。

市公民館と市生活環境課では、こども21すざか未来大学「川と遊ぼう」を7月24日(日)市内鮎川水系の3か所を調査しながら、親子8組22名の参加で実施しました。
同水系の下流の九反田落合橋付近は、一見すると透明できれいでしたが、講師が水の中に入ると水底の石



がぬるぬるして、環境省の「きたない水」の指標とされる、セスジユスリカやミズムシ、シマイシビルなど水生生物を確認しました。また、ペットボトルや空き缶なども捨てられていました。
中流の八町参宮橋付近では、下流域には確認できないツルヨシなどの植物について講師の話聞きました。上流の仁礼宇原では「きれいな水」の指標とされるオオクラカワゲラやヘビトンボ、ナミヒラタカゲロウの水生昆虫の他、サワガニ、クワサンショウウオも確認できました。
参加した児童は「お父さんにサワガニの捕まえ方を教わった」と笑ってカニを見せてくれました。

また、保護者の方からは「子ども私たちも遊ぶながら、水の汚れによって棲む水生昆虫の違いを、楽しく学んだ一日でした」と感想を話してくれました。
講師の宮入英治さんは「鮎川の上流域は生息生物種が多く清流です。この10年位の間に水生植物や小動物が変わってきています。須坂の宝である、素晴らしい自然を守っていくことが大切です」と長い間講師として携わられている経験から話されました。
この清流を後世のために残すよう、川にゴミの投棄をしないなど、できることから始めませんか。

こどもすざか未来大学



この日は火星がよく見えました。

中野市に入り寝静まった住宅街を抜け、西条グラウンドに到着。きれいな星空の下、星空観察会を行いました。

湯田中駅前の出発式では、参加者を代表して、高山葵さん(須坂小5年生)が「初めての参加で不安ですが、がんばって最後まで歩きたいです」と少し照れながらあいさつをしました。

湯田中駅から須坂市公民館までの約21kmを8月5日(金)深夜から6日(土)明け方にかけて歩きました。



「久しぶりに子どもと手をつないで歩いて良かった」と笑顔で話すお母さんや、「おかあさんよく最後まで頑張ったね、すごいね」と足を痛くしたお母さんをいたわる親子の姿も見られました。
皆さん親子のふれあいができたようです。

今年、天候にめぐまれ「須坂八イランド星を見る会」のご協力で火星を望遠鏡で覗いたり、七夕の話を交えながら、夏の大三角形の解説をしていたなど、子どもも大人も深夜の天体観測を堪能しました。
はじめは元気がだった子どもたちも明け方になると眠くなったり、足が痛くなったりしましたが、励まし合いながら頑張る姿が見られました。
事故も無く予定どおりにゴールすると、市連合婦人会の皆さんが用意してくださった、おにぎりやあたたかい豚汁を食べながら、疲労と空腹をいやしました。



ゴールをめざして歩きました。



甘い香りにお腹も空きます。

井上地域づくり推進委員会は、地域づくり事業の一環として「ふれあい教室 つくって遊ぼう」を7月30日(井上小学校で開催しました。

ふれあい教室実行委員会の指導者や夏休み中の子どもたちと保護者、あわせて約120人が水でっぼう、紙でっぼう、ウグイス笛(竹笛)、おやつ作りに挑戦し、楽しいひとときを過ごし親睦を深めました。

水でっぼうは、竹の節にキリで穴を開け、棒に布を巻きつけ早々に完成。庭に出てどのくらい遠くへ飛ばすか皆で競っていました。布の巻き方が弱いものは、水が飛ばなくなっていました。



ウグイス笛は、竹を適当な長さに切り、穴を開け、吹き口をつけて完成。それぞれの音色を楽しみました。

おやつ作りは、餃子の皮でくるみ味噌やウインナーソーセージ・チーズを包み油で揚げたインド料理風の「サモサ」と、バターに小麦粉とアーモンドダイスを混ぜて焼いた「スノーボール」の二種類を作りました。教室には甘い香りが漂い、皆、でき上がった料理に舌鼓を打っていました。

参加した皆さんは、地域の方々や親子のふれ合いができ、良い思い出となりました。



紙でっぼう、みんな上手に作れたかな？

地域づくり事業

8月8日(月)灯ろう流しの夕べは、小山小学校

紙でっぼうは、竹に棒を取り付け、筒の長さより短めに完成。新聞紙を水で濡らし竹に詰めて、「ボン！」という音がして勢い良く飛び出していました。

7月31日(月)、南部地域公民館で親子で「灯ろう作り」をしました。灯ろうは、板の真ん中に口ウソクを立てる釘を打ちつけ、四隅に棒をたて固定し、半紙を棒に貼り付けて完成。子どもたちは、朝顔やひまわりを描いたり、思い思いの願い事を書いて、灯ろう流しの日を心待ちにしました。



願いを込めて作りました。



南部地域づくり推進委員会では、親子で作った灯ろうを竜ヶ池に浮かべて、大勢の皆さんに昔の風情を楽しんでいただくこと「灯ろう作り」と「竜ヶ池灯ろう流しの夕べ」を計画しました。



ほのかな光が水面に浮かびました。

の2・3年生の児童も参加して、230基あまりの灯ろうが集まりました。

灯ろうはそれぞれの願いが叶うようにと、口ウソクに火をつけて、ボート遊船場から池に浮かべました。遊船場の電灯が消えると、周囲は暗くなり、水面に浮かぶ灯ろうの明かりを見ながら、夏の風情を楽しみました。

竜ヶ池では、40年程前までは灯ろう流しが行われていたそうですが、その後途絶えていました。参加された方は「昔のことを懐かしく思い出します。準備が大変でしょうけれど、来年もあるとうれいですね」と話してくださいました。

ひと夏の思い出として、涼しげな一夜が過ぎていきました。

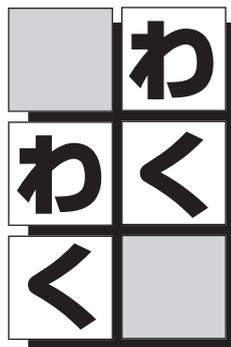
平成18年

成人式の開催について

- 開催日** 平成18年 1月8日(日)
午後2時30分から式典の予定
(市民要望により「成人の日」の前日に変更いたしました)
- 会場** メセナホール
- 対象者** 昭和60年4月2日から昭和61年4月1日生まれの方
- 問合せ** 須坂市公民館 ☎245-1598

Waku Waku

公民館



Kominkan

第24回 日滝地域文化祭

- とき** 10月1日(土) 午後5時～9時
2日(日) 午前9時～午後3時
- ところ** 日滝地域公民館及び須坂市卓球場
- 内容** グループ・個人の作品展、きのこ展
(日滝地域公民館)
盆栽、山野草の展示 (須坂市卓球場)
- 問合せ** 日滝地域公民館 ☎248-1686

市民学園公開講座

演題 『介護する人・される人の
よろこびと辛さ』

講師 日本社会事業大学教授
高橋 流里子 先生

- ☆とき 9月17日(土) 午後2時～3時30分
- ☆ところ 須坂市公民館 3階ホール
- ☆入場料 無料
- ☆問合せ 市公民館 ☎245-1598



豊丘地域づくり推進委員会主催 参加者の募集

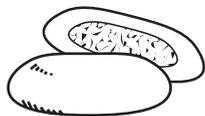
そば打ち体験会

- とき** 9月11日(日)
第1回 午前8時45分～10時
第2回 午前11時～12時15分
- ところ** そのさとホール
- 参加料** 1人500円(材料費)
- 定員** 各回20名(先着順)
- 締切日** 9月5日(月)



おやき作り講習会

- とき** 9月17日(土)
午前9時～12時
- ところ** そのさとホール
- 持ち物** エプロン 筆記用具等
- 参加料** 1人500円(材料費)
- 定員** 30名(先着順)
- 締切日** 9月9日(金)



申込み 豊丘地域公民館
問合せ ☎245-9768

南部地域公民館

音楽教室 参加者募集!!

思い出のいっぱい詰まった懐かしい歌を
一緒に歌いませんか

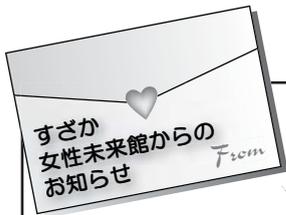
- とき** 10月3日、17日、24日、31日
11月7日(月)全5回
毎回 午後1時30分～3時
- 講師** 渡辺 宗子 先生 (指揮)
渡辺 裕子 先生 (伴奏)

南部地域文化祭で発表します

とき 11月13日(日) **ところ** 臥竜山公会堂

問合せ 南部地域公民館 ☎245-0273

お問合せ・お申込み すざか女性未来館 TEL 245-1598



「デコパージュ講座」へ参加してみませんか

デコパージュとは、好みの絵・写真を切り抜いて素材に貼り、ニスを塗って仕上げる工芸技法のことです。アイデア次第で身のまわりのものが素敵な作品に変身。



今回は、2回シリーズで
第1回目は「ホタテ貝とハートの石けん」
第2回目は「ポケットティッシュケース」
2作品を作ります。

- 【とき】 第1回 9月24日(土)
第2回 10月1日(土)
午後6時30分～8時30分
- 【ところ】 すざか女性未来館 大講習室
- 【講師】 山内弘美先生
- 【定員】 15名
(申込み先着順、定員になり次第締切)
- 【材料費】 2,000円(2回分)
- 【申込み】 すざか女性未来館
- 【問合せ】 ☎245-1598

暮らしに工夫と潤いを「女性センスアップ講座」を開催します

ストレスいっぱいの現代、少し生活にゆとりを与えてみませんか。
「カラーセンスアップ TPOにあった色づかい」
「レンジで簡単手づくりパン」
「撃退！悪質商法 普段の心がけといざというときの対処法」等
5回シリーズで開催する予定です。

期 日

10月15日(土)～12月17日(土) 全5回
午後1時30分～4時(予定)

*詳細については、公民館だより10月号に掲載します

会員募集中

ビーズサークル

ビーズアクセサリーづくりを一緒に楽しみませんか。

- 【とき】 毎月第3木曜日
午後7時～9時
- 【ところ】 すざか女性未来館
- 【問合せ】 角田 (☎080-1079-2270)

*このサークルは未来館から生れたサークルです。

社会教育団体の掲示版
れんらくば
原稿〆切は10日まで

○月○日
天気 ☀

南部地域づくり推進委員会
小山小学校PTA 共催

講演会

演題 「人の生き方に教科書はない」

講師 菅谷 昭 松本市長

- 【とき】 10月5日(水)
午後2時～3時
- 【ところ】 小山小学校 体育館
- 【問合せ】 南部地域公民館
☎245-0273

小山小学校区の皆さん
ぜひおいでください。

どなたでも
お気軽にご参加できます

第12回

楽しいイベントが
盛りだくさん

生涯学習市民のつどい

テーマ 「生涯学習で、つなげよう、まちづくりの輪を！！」

とき 9月23日(金)【秋分の日】
午前9時～午後4時

ところ 須坂市公民館(本館)



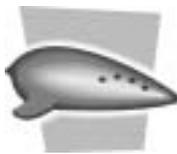
**オープニング
イベント** 午前10時(本館西側駐車場)
◆東中学校吹奏楽部の生徒の皆さんの
迫力ある演奏でスタート！



**出演応募者の
発表イベント** 午前10時30分～午後0時15分(3階ホール)
◆ご自慢の演奏・演技をご鑑賞ください！

- ◇ シニアアンサンブル須坂 <<楽器演奏>>
- ◇ コマドウ <<草笛>>
- ◇ ハーモニーコスモス <<ハーモニカ演奏>>
- ◇ D. Dキッズ <<子どものダンス>>
- ◇ 高甫オカリナ教室 <<オカリナ演奏>>
- ◇ すいせんマジックサークル <<手品>>
- ◇ 須坂ハーモニー <<ハーモニカ演奏>>
- ◇ 市民学園合唱クラブ <<合唱>>

本年5月、本誌で出演者を募集して、ご応募してくださった8団体の皆さんの"お披露目"です。
ぜひ、ご自慢の演奏・演技をご鑑賞ください。



**作品展示・
各種コーナー** 午前9時～午後4時
(公民館2階 ロビー 各教室ほか)

〔展示〕 須坂市文化芸術協会加盟団体
市民学園クラスの作品等

各種の学習コーナー

- 地域公民館の事業・活動紹介
- 須坂市立博物館の企画展示 (須坂の町並みにみる匠の技)
- 市立須坂図書館のお知らせ
- 生涯学習推進委員会の事業紹介・相談コーナー

見逃した方、最後のチャンスです。



生涯学習 公民館だより

新しい風、生涯学習。



生涯学習のマスコット
『マナビィ』

編集・発行/
須坂市教育委員会
生涯学習推進センター

No.67

ふれあいコーナー

**お茶席へ
どうぞ**

「市民学園茶道クラブ」の皆さんがおもてなし。

「お茶席へどうぞ」のイラスト

託児へどうぞ

「育児サポートボランティア ひまわりの会」の皆さんが待っています。

「託児へどうぞ」のイラスト

お気軽にお越しください。

販売コーナー特設!

「販売コーナー特設!」のイラスト

「くますぎ」のイラスト

「須坂技術学園」のイラスト

「1階ロビー」午前11時30分～午後0時45分

須商まちかどSHOP
「くますぎ」
全国実業高校の商品を販売します。

須坂技術学園
美味しい焼きたてのパンなどを販売します。

メインイベント 午後1時～3時30分 (公民館3階ホール)

講演 I 演題 『北信随一の須坂の良いところ再認識と今後のまちづくり』
講師 田中 宏和 氏 (田中本家博物館長)



プロフィール 昭和43年 早稲田大学商学部卒業、キッコーマン入社
昭和63年 須坂へ帰省、須高ケーブルテレビ(株)専務取締役として現在に到る
平成5年 田中本家博物館設立 以来 館長
平成16年～ 須坂市観光協会会長、しなの倫理法人会会長

実践発表 須商まちかどSHOPくますぎの活動を通して～地域に飛び込みわたしたちが得たもの～
発表者 須坂商業高校生

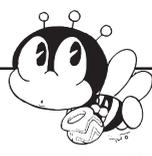
「信州須坂の町の雛祭り」「町並みフェスト」「まちの駅・ふるさと百貨店」など『市のまちづくりイベント』に出展し活躍されている学生さんのパワーを分けてもらいましょう!

講演 II 演題 『心の健康と生活リズム』
講師 宮下 俊一 氏 (医学博士 宮下医院院長)



プロフィール 昭和46年 信州大学医学部大学院卒業、医学博士
昭和51年 長野県立須坂病院医監、信州大学医学部講師
昭和55年 内科神経科宮下医院院長
平成12～16年 須高医師会会長

「生涯学習市民のつどい」の開催目的とは?...



このイベントは、毎年、生涯学習を日々実践しておられる市民の皆さんの成果の発表や、市民の皆さんへPRする機会として、また、この「つどい」に来ていただいた皆さんが楽しく交流できる場として、須坂市生涯学習啓発の一大イベントとして開催しています。

ポスターやチラシを手づくりで作成するなど企画から当日の運営までの全てを、生涯学習関連団体の皆さん方による実行委員会によって行われます。

第12回を迎えた今回のつどいは、『出あい、ふれあい、学びあい』を合言葉に、心豊かに育み実践して培った学習の成果や経験を結集し、お互いに知恵を出し合い協調し合い、魅力ある郷土のまちを築き続けるため、なお一層の生涯学習のまちづくりの啓発を図ること』を目的に開催します。

訂正とお詫び

先月の「生涯学習だより」8月号に掲載しました「生涯学習推進員のサークル訪問29」の記事の中で、指導者は「坂城町在住」となっておりましたが、正しくは「坂田町在住」でした。謹んでお詫び申し上げます。

須坂市立博物館
博物館だより
 開館時間 午前9時から午後5時 ☎ 245-0407
 休館日 5・12・20・24・26日

歴史講座 講演会

「古墳時代のイメージ」

—その流れの中での本郷大塚古墳と八丁鎧塚古墳—

古墳とは古代の人々の単なるお墓なのでしょうか。

古墳時代はいつ始まりいつ終わるのでしょうか。「本郷大塚古墳」の象嵌太刀や多くの馬具、八丁鎧塚古墳の帯金具などの出土品からは何がわかるのでしょうか。

古墳の基礎的事項や多くの素朴な疑問について、最新の考古学研究の成果から解りやすく講義いただきます。

【とき】 9月11日(日) 午後2時～

【ところ】 南部地域公民館 3階 講堂

【講師】 奈良県香芝市立二上山博物館 館長 徳島文理大学教授 石野博信先生

【参加費】 無料



臥竜山たんけん
時間変更のお知らせ

第5回 9月3日「動物園へ行こう!」の開始時間・受付時間が変更になりました。集合場所は須坂市立博物館です。

	変更前	変更後
開始時間	午前9時00分～	午後1時30分～
受付時間	午前8時40分～	午後1時10分～

企画展 好評開催中

「須坂の町並みにみる匠の技」

9月11日(日)まで

明治・大正期の製糸業の発展を支えた要因の1つにその優れた職人たちの技があります。須坂の町並みや町屋から、その巧みで実利的な匠(職人)の技をみます。

器械製糸の動力〈水車〉

器械製糸の黎明期、県内のほとんどの製糸工場では、糸枠を回すための動力は「水力(水車)」でした。

明治初期にいち早く器械製糸を立ち上げ、その後の須坂の製糸業発展を支えていたのは、裏川用水と呼ばれる町中を流れる用水路にかけられた、直径約11mから6.6mの大小様々な水車の存在です。これら水車、プーリー(写真)の製作・補修は、もっぱら地元の大工さんの技術によってなされていました。

一方、明治37年、米子に水力発電所が完成し、県内でもっとも早く製糸工場の電化がされます。しかし普及は進まず、須坂では「水力」が動力の主流を占め続けます。

容易に水車がかけられる立地・環境で、しかも経費が安価であったからといわれています。



プーリー

(水車の動力を伝えるためのもの)

図書館だより

開館時間	平日 午前9時～午後6時 ☎ 245-0784
	土・日 午前9時～午後5時 ☎ 245-4313
休館日	1～3・5・12・19・20・23・26・30日 (1～3は蔵書整理のため休館です)

行事
案内

おはなしの会	毎週土曜日	午前11時～ (3日はお休み)
一茶の会	10日(土)	午前9時30分～
楽しい童話をつくろう講座	10日(土)	午後2時～
西行法師の勉強会	13日(火)	午前9時30分～
あかりの会	14日(水)	午前10時～

平成17年度

須高読書感想文コンクール

応募区分

【高校の部】【一般の部】 課題図書はありません。好きな本を選んでお書きください。

応募締切

9月30日(金) (図書館は休館日ですが、感想文は受け付けています)

提出場所

市立須坂図書館

実施要領など、詳しくは図書館までおたずねください。入賞者には賞状と楯及び入選作品集を贈呈し、公民館報等で発表します。みなさまのご応募をお待ちしています。

主催：須高図書館協会

新・おすすめ講座のご紹介

楽しい川柳をつくろう講座

季語などの制約がなく自由に創作できる川柳は、いま大変人気です。

この講座では初めて川柳を作る方を対象としていますので、お気軽にご参加いただけます。五・七・五で綴る滑稽の楽しさを、ぜひ味わってみませんか？

日時	9月14日(水)	9月28日(水)	途中からの参加もできます。
	10月12日(水)	10月26日(水)	
	11月9日(水)	11月24日(木)	

【全6回シリーズ】

午後1時30分～3時30分

場所 市立須坂図書館 講習室

講師 全日本川柳協会常任幹事 中澤恵生先生

定員 30人 (先着順)

申込み 9月14日(水)までに図書館へ